

10 課題解決への参画

取組事例
46

高校生を対象とした森林教育

三重県立四日市農芸高等学校 2年生



スマート林業機器の説明をしている様子

実施時期	令和5年11月
実施場所	視聴覚室他
時間	2時限（50分×2）
対象・人数	環境造園科2年生 37人
講師	県林業普及指導員1人
備考	—

めざす姿	10 課題解決への参画 （03興味・関心を持つ、06知識・技能を身に付ける、08地域の課題に目を向ける）
ねらい	三重県の森林・林業の姿を知り、森林に関わる活動やビジネスを志す
内容	・森林のはたらき（公益的機能や多面的機能）について学ぶ ・過去から現在に至る森林・林業を取り巻く情勢の変化や三重県の森林資源について学ぶ ・林業の現状を踏まえ、林業従事者の推移などの課題があることを知る ・林業の新たなテクノロジー（高性能林業機械やスマート林業技術）について学ぶ ・林業に限らず、森林を幅広く活用したビジネスについて考える
学習指導要領との関連	就業体験活動（高校特別活動） 生活文化と森林環境（高校社会科）、資源とエネルギー問題・持続可能な社会の実現（高校社会科）、生態系と人間生活（高校理科）、持続可能な社会への参画・持続可能なライフスタイル（高校技術・家庭）、ものづくり・生産活動（高校総合的な学習の時間）、社会的・就業的自立（高校特別活動）



江戸時代の森林について説明している様子



講義の様子

生徒の反応	・森林・林業への理解が深まりました。 ・森林・林業が将来身近なものになる可能性が高まりました。
学校のコメント	・現場をよく知っている方の話は、生徒にとって森林・林業をより近いものとして感じる良いきっかけとなりました。 ・当校では、これまで林業事業体や林務関係公務員への就職、森林・林業を学ぶ大学への進学希望など、少しずつ取組の成果が表れてきています。